
1. 2015年3月期第3四半期決算について

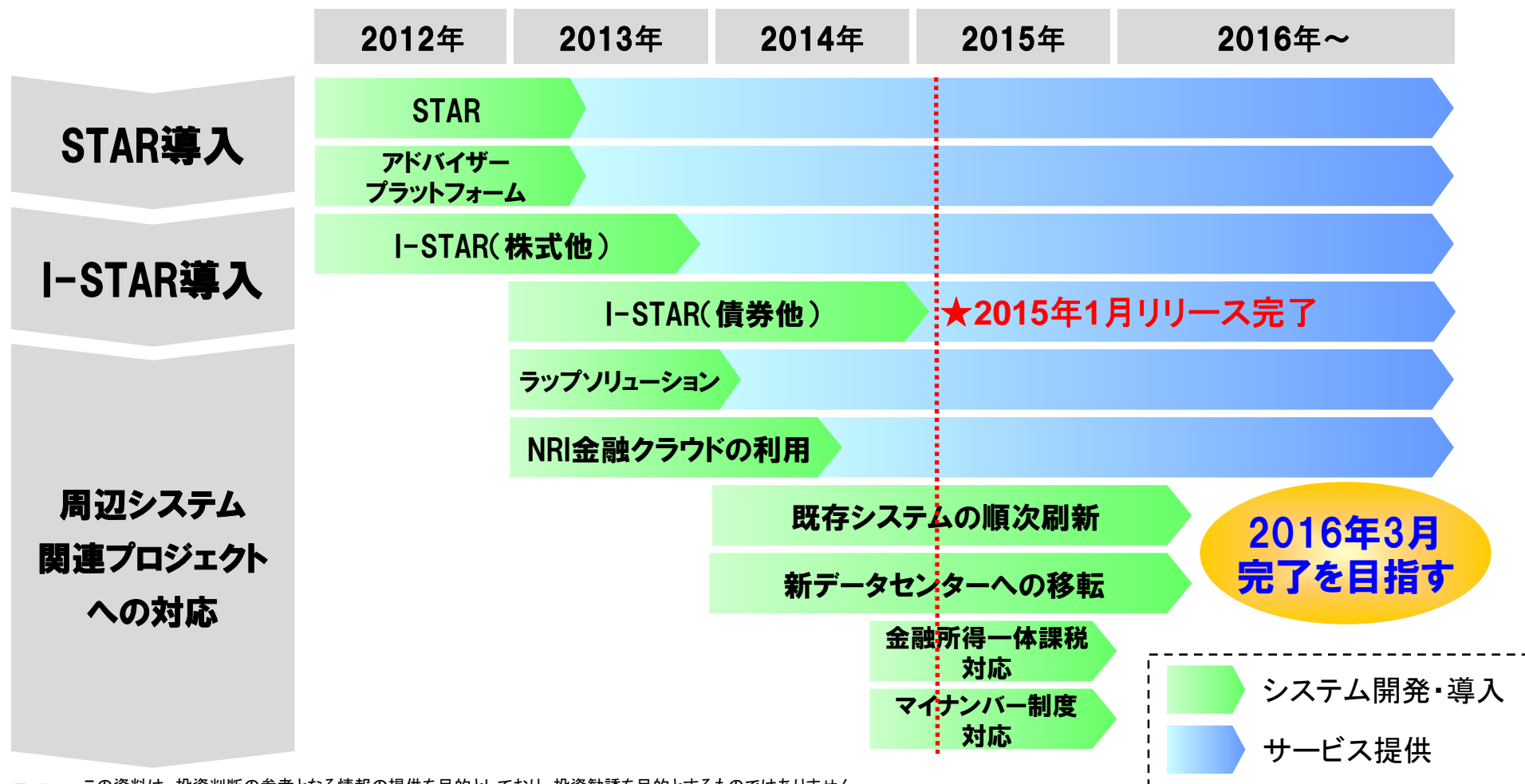
2. 2015年3月期業績見通し

3. 最近の取り組み

野村証券の国内システム刷新プロジェクト

➤ I-STARの導入が2015年1月に完了

- 2016年3月のプロジェクト完遂に向け、周辺システム関連プロジェクトを推進



金融所得一体課税制度への対応

➤ 2016年1月の制度開始に向けて、システム対応(共同利用型サービス、個別SI案件)を推進中

- 金融制度改正に着実に対応し、NRIの金融ITビジネスの価値をさらに高める

損益通算範囲の変更(拡大)

2016年1月からの損益通算範囲

現在の損益通算範囲

上場株式
売買損益、配当金

公募株式投信
売買損益、分配金

特定公社債
売買損益、利子

公募公社債投信
売買損益、分配金

NRIの取り組み

● 個別システムインテグレーション

- 既存顧客より案件受注、システム対応に着手
- さらなる案件受注に向けて提案活動中

● 共同利用型サービスへの機能追加

総合証券
バックオフィスシステム

STAR-IV

利用社数: 66 社*

投信窓販
口座管理システム

BestwayJJ

利用社数: 109 社*

産業IT分野の事業拡大

➤ 顧客の深耕、日系企業の海外展開支援、資本業務提携等で事業を拡大

3大顧客の深耕
特定顧客7社の大型化

- 通信会社のITシステム構築・運用サービスを支援
- 丸紅グループとの合併会社を通じて、丸紅グループのITシステム構築を支援

日系企業の
海外展開支援

- 公文教育研究会の次世代基幹システム構築を支援
 - 世界48の国と地域、2万5,000教室、427万人の学習をサポートする情報システム
 - 北米、英国で運用を開始し、今後1年で欧州、アフリカ、南米、アジアなどに展開
 - その後日本にも導入し、情報系データベースを統合

資本業務提携による
事業拡大

- 東洋ビジネスエンジニアリング(B-EN-G)と資本業務提携を行い、株式14.0%を取得(2014年12月)
 - NRIのコンサルティング力とB-EN-Gの製造業向けERP導入ノウハウのシナジーを生み出し、両社のERP事業の拡大を目指す

関西地区の新データセンター

➤ 関西地区の新データセンターの設計が完了、施工に着手

- 2016年4月の開業に向けて順調に進捗

完成予想図



スケジュール

	2014年	2015年	2016年～	
マイルストーン		▼着工	▼竣工	▼開業
スケジュール	設計	施工	運用 訓練	サービス 提供

- TIS社と協業し、関西地区におけるデータセンター需要の拡大に対応
- 金融品質の「安全・安心」(ティア4)とコストパフォーマンスを両立する顧客満足度の高いデータセンターを実現

【データセンター施設概要】

所在地 : 大阪/北摂地域

開業時期 : 2016年4月予定

延床面積 : 約15,000m²

建物概要 : 免震構造、データセンター専用施設

設備概要 : FISC準拠、JDCCファシリティスタンダード
『ティア4』に対応可能

-
- 本資料は、2015年3月期第3四半期決算の業績および今後の経営戦略に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資勧誘を目的としたものではなく、また何らかの保証・約束をするものではありません。
本資料に掲載されております事項は、資料作成時点における当社の見解であり、その情報の正確性および完全性を保証または約束するものではなく、また今後、予告無しに変更されることがあります。
 - 本資料のいかなる部分も一切の権利は野村総合研究所に帰属しており、電子的または機械的な方法を問わず、いかなる目的であれ、無断で複製または転送等を行わないようお願いいたします。
 - 業績予想に関する参考値は当社の現状及び見通しをご理解いただくために目安となる値を表示したものです。なお、新たな情報や事象が生じた場合において、当社が業績見通し等を常に見直すとは限りません。